

県立大がネット講義

福井工大も、来月から

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、福井県立大と福井工大は9日までに、5月の休校明けから夏までの間、講義を動画配信で行うことを決めた。学生は自宅などでスマートフォンやパソコンで受講する。福井大や仁愛大もオンラインの活用を検討している。

7月26日、福井工大は5月11日～8月末に配信する。ともに「学生の健康と安全確保が第一」と対面型授業を避けた。

県立大は一般教養190科目と専門340科目を「Zoom」と呼ばれる会議アプリで動画を配信する。レポート提出などができる学内システムも活用し、課題や資料を掲示する。看護実習

や実験などは後期にずらす。福井工大は既存の学内システムを活用し、録画した講義の動画や解説資料を配信する。「県外からの学生が5割を占めており、県内の感染拡大状況も踏まえ判断した(事務局)」という。学生に規則正しい生活を送ってもらうと時間割に合わせた視聴に制限する予定で、配信する具体的な講座を検討している。

また、福井大は5月11日からのオンライン活用を目指し、詳細を詰めている。

(牧野将寛)